

育てよう明日を 通信

このコーナーは、
JA県中央会・各連合会
の情報をお伝える
コーナーです。

今さら聞けない?! 協同組合ってなに?

協同組合とは、同じ目的をもった個人や事業者が集まり、お互いに助け合う組織のことです。お互いが助け合う相互扶助の精神を大切に、組合員の生産と生活を向上させることを目的に活動をしています。そして、1人1票制で民主的な運営を行っています。また、私たち農業協同組合をはじめ、同じ協同組合の仲間である生活協同組合、森林組合、漁業協同組合などと連携し、協同の力で地域の課題解決を目指しています。



数字で見る日本の協同組合

出典：2018事業年度版協同組合統計表(JCA)

日本の小学校は
約1万9千校。

1小学校区あたり1.8か所の
協同組合施設がある
計算になるよ!すごい!

コミュニティを守る

組合員が利用できる
協同組合の施設数
3万6千箇所



豊かな食の提供

国内協同組合の
食料品・生活用品供給高
約4兆円



地域経済を支える



国内協同組合の事業収益は**約35兆円**
国内の**100法人に1つ**は協同組合

各世帯が**約2つ**の協同組合に加入



組合員数のべ**1億500万人**

くらしの安心



協同組合の
共済掛金受入は
約8兆円



国内預貯金の
約4分の1は協同組合

協同組合は私たちのくらしを守る救世主?!

コロナ禍は、環境問題や貧困・格差など私たちの社会が抱えてきた問題を浮き彫りにすると同時に、日々のくらしや仕事がいかに多くの人たちに支えられているかを明らかにしました。そのような中、協同組合は組合員を支え、コミュニティを維持していくため、様々な分野において危機に立ち向かっています。協同組合は「助け合いの組織」です。今こそ、協同組合に集う私たち一人ひとりが知恵を寄せ合い、協同の輪を広げて、コロナ危機を乗り越えましょう。そして「誰ひとり取り残さない」持続可能な地域社会を一緒に作りましょう。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

協同組合はSDGsを達成するための
重要なパートナーとして世界中から
期待されているよ!



育てよう明日を
JAグループ鹿児島

